日本機械学会中国四国支部シニア会 会員 各位

日本機械学会中国四国支部シニア会 会長 山本 幸男

事務局:日本機械学会中国四国支部

日本機械学会中国四国支部シニア会 第5回講演会の開催について

拝啓時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より会の運営等で、格別のご高配をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、首記の第5回講演会を下記の通り開催します。今回は30年後のモビリティ社会に関する講演です。関心のある学生さんなどにも展開頂き、多くの方の参加を期待いたします。

また、講演終了後に講師を囲む交流会をご用意しました。こちらも奮ってご参加の程、お願い申し上げます。

ご参加につきましては、11月5日(火)までに、氏名・所属・連絡先(電話番号・E-mail)・会員 資格(シニア会員・他)・講師を囲む交流会への参加・不参加の別をFAXまたはE-mailにてご連絡くだ さいますようお願いいたします。(添付申し込み用紙を利用されても結構です)

敬具

記

- 1 日時 令和元年11月16日(土)15:00~16:50(開場:14:45)
- 2 場所 RCC文化センター 6階602室 (所在地:広島市中区橋本町5-11, TEL:082-222-2277)
- 3 内容
 - 1) 会長挨拶・講師紹介:15:00~15:05
 - 2) 講演:15:10~16:30

「30年後(2050年)のモビリティ社会に必要なもの

- 自動運転技術は高齢社会変革の鍵となるのか? - 」

講師: 佛圓 哲朗 氏

元 マツダ株式会社

現 香川大学創造工学部創造工学科 教授 レジリエンス・デザイン領域 領域長

講演概要:

30年後(2050年)のモビリティ社会における自動運転技術を取り上げ、クルマの開発の歴史と連動した開発の裏話を紹介した後、自動運転技術を人間中心デザインの視点から再構成することによって、高齢社会の変革に一石を投じる可能性について解説します。

- 3) 定員 30名 (先着順)
- 4) 講師を囲む交流会(希望者):17:30~2 H程度

(場所:広島駅南口周辺を予定,会費:¥4000程度)

4 申込先 日本機械学会中国四国支部

E-mail: cs-staff@jsme.or.jp

FAX: 082-424-7533

機械学会中国四国支部シニア会第5回講演会申し込み

| 氏名 | | | | |
|--------|--------|-----|----------|-----|
| 所属 | | | | |
| 連絡先 | Email | | T | |
| 会員資格* | 機械学会正員 | 学生員 | シニア会員 | 非会員 |
| 交流会参加* | 参加 | | 不参加 | |

申込先 日本機械学会中国四国支部

E-mail: cs-staff@jsme.or.jp

FAX: 082-424-7533

^{*}該当する項目に○をつけてください。